
多面的機能支払 メールマガジン
「農村ふるさと保全通信」 第33号 (2017. 1. 29)

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室

多面的機能支払のメールマガジン第33号をお届けします。

今回の活動組織紹介では、景観形成を活用したイベントに取り組む広域活動組織の取組を紹介します。

また、農研機構が開発した在来ドジョウの見分け方の技術情報をお届けします。

==== 第33号の目次 =====

1. 活動組織の活動紹介

☆阿南市那賀川北岸地域広域保全協定運営委員会（徳島県阿南市）☆

2. 農村生態系保全に向けた調査研究の最前線～在来ドジョウと外来カラドジョウの見分け方～

3. 「農山漁村での暮らしと子育て環境の魅力」を伝える動画を公募します！！
(編集後記)

=====

本保全通信では、今週から2月2日（金）まで、読者アンケートを実施中です！
ご協力よろしくお願いたします。

▼アンケートは以下のサイトから！

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/nousin/tamen/180122.html>

現在、約300人の方からご回答を頂いていますが、まだまだ回答をお待ちしています！！

■ 1. 活動組織の活動紹介 ■

☆阿南市那賀川北岸地域広域保全協定運営委員会（徳島県阿南市）☆

本地域は、那賀川河口域に発達した三角州の左岸に位置し、稲作を中心とした農業地域で、水稻の他キュウリやトマト等が栽培されています。

都市化・混住化が進む地域ですが、農業者と地域住民が連携して、遊休農用地等を活用した景観形成に力を入れています。地域全域で、11箇所（約12ha）

に植栽したコスモス畑をめぐるスタンプラリーやウォーキング大会を行う「コスモスリンク」というイベントを実施しており、今年度は100名の参加がありました。

さらに、草刈りが行われず森林のようになっていた土地も地域住民の手で伐採し、ひまわりやコスモスを植栽して、周辺部も含めて景観地域に変身させています。

地域の中心部にあった遊休地には、ハナショウブやパンジーなどを植栽し、また、廃船を調達してコウホネやアサザといった水生植物を植えたり、メダカを育てたりするなど、地域住民の憩いの場として利用できるように整備しました。

これらの活動によって、都市化・混住化の進む本地域において住民の自主的な参加が図られ、地域全体から好評を得ています。

◎主な取組はこちらから！（中国四国農政局 HP）

「平成28年度多面的機能発揮促進事業中国四国農政局表彰式について」をクリックしてください。

<http://www.maff.go.jp/chushi/chusankan/nihongata.html>

◎コスモス畑の開花状況とコスモス畑をめぐるウォーキング大会の開催については、こちらをご覧ください。

▽「徳島県観光情報サイト阿波ナビ」花へんろ紀行

<https://www.awanavi.jp/docs/2017112000017/>

▽「徳島県観光情報サイト阿波ナビ」おでかけ紀行 第3回コスモスリンク in 川北ウォーキング大会

<https://www.awanavi.jp/docs/2017101000035/>

【阿南市那賀川北岸地域広域保全協定運営委員会 会長 岡本邦彦】

■ 2. 農村生態系保全に向けた調査研究の最前線～在来ドジョウと外来カラドジョウの見分け方～ ■

「どじょうすくい踊り」や「柳川鍋」など、私たちにとって古くから親しまれているドジョウが多く地域で姿を消しつつあります。その理由の1つとして、外来生物のカラドジョウが国内で生息域を広げていることが考えられます。カラドジョウはドジョウと体形が似ているため、なかなか気付きません。農研機構が両者をほぼ正確に見分ける方法を開発しましたので、生きもの調査でドジョウが採れた際にお試しく下さい。

-----方法-----

(1)魚の体の3か所の長さをノギスを使って計る。

- ・体長（口先から尾ひれの付け根までの長さ）
- ・尾柄高（尻びれ後方の付け根から背までの長さ）
- ・髭長（上から3番目にある一番長い髭の長さ）

(2) 値を数式に代入する。

$$(24.1 \times \langle \text{尾柄高} \rangle + 72.1 \times \langle \text{髭長} \rangle) \div \langle \text{体長} \rangle - 8.140$$

(3) 計算した値 (-0.467 より小 : ドジョウ、1.217 より大 : カラドジョウ) により、約 95% の正答率で見分けることができます。

なお、出自の分からないドジョウはむやみに放流せず、カラドジョウを見つけた場合は再び野外に放さないでください。

◎ 詳しくは、以下の農研機構のパンフレットをご覧ください。

http://www.naro.affrc.go.jp/project/results/files/dojo_miwakekata.pdf

◎ お問い合わせ先 (農研機構 HP)

<https://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/naro001/tech>

【農研機構 農村工学研究部門 水域環境ユニット】

■ 3. 「農山漁村での暮らしと子育て環境の魅力」を伝える動画を公募します！！ ■

農林水産省では、国民の皆様に農山漁村の魅力を広く発信するため、農山漁村に住む人々の暮らしや子育て環境の魅力を伝える動画を公募しています。ご応募いただいた動画は、農村振興局 Facebook やホームページ、農林水産省公式 YouTube チャンネル「maffchannel」により情報発信します。

たくさんのご応募をお待ちしております！！

▽ 動画のテーマ

農山漁村での暮らしと子育て環境の魅力

▽ 応募資格

特になし (個人、団体、プロ、アマ等は問わない)

▽ 公募期間

平成 30 年 2 月 22 日 (木) まで

▽ 応募先

〒100-8950

東京都千代田区霞が関 1-2-1

農林水産省 農村振興局 農村政策部 農村計画課 農村政策推進室

「動画公募係」宛て

TEL : 03-3502-8111 (内線 5449)

◎ 公募の詳細は以下の HP からご覧ください！

▽ 応募方法、応募様式について (農林水産省 HP)

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/suisin/doga-koubo.html>

▽ 公募についての告知動画 (YouTube)

<https://www.youtube.com/watch?v=XEJOSPuHM0c>

▽農村振興局フェイスブック

<https://www.facebook.com/nouson.maff/>

【農林水産省 農村計画課 農村政策推進室】

■ 編集後記 ■

ここ数日寒い日が続き、ついつい帰り道に温かいおでんを買ってしまいます。私の実家では、おでんに生姜醤油をかけて食べますが、生姜醤油で食べるものは「姫路おでん」と呼ばれ、おでんの食べ方は地域で異なることを、広報誌「aff」1月号のおでん特集で初めて知りました。生姜醤油をかける食べ方は全国共通だと思っていたので、カルチャーショックを受けました……。皆様の地方は、どのようなおでんなのでしょうか？おでんは大好きなので、全国各地の様々なおでんを食べてみたいと思います。

◇平成29年度多面的機能支払交付金のあらましは、こちらからご覧ください。

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は、以下のサイトから手続きをお願いいたします。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

なお、手続きには、パスワードが必要です。お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇バックナンバー◇

過去に配信したメールマガジンの閲覧はこちらから

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hoz/en/index.html

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております。

tamen_ml@maff.go.jp

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：横田）

TEL : 0 3 - 3 5 0 2 - 8 1 1 1 (内 線 5 4 9 3)
